

広報

おんな

2019

5

No.455



今月の内容

- 恩納村名誉村民推挙式 2
- 一般会計当初予算 6
- 各種健診のお知らせ 13

青と緑が織りなす活気あふれる恩納村

恩納村の人口
2019年3月末現在

男

5,624(-28)

女

5,381(+8)

計

11,005(-20)

世帯数

5,295(+29)

新採用職員紹介



福祉健康課
名嘉真 将太

将来の恩納村がさらに豊かで住みやすい村になるよう全力で公務に取り組んでいきます。



農林水産課
大城 裕弥

至らない点も多くあると思いますが、一日でも早く業務に慣れ、村の発展に努めてまいります。



税務課
比嘉 一馬

将来の恩納村がさらに豊かで住みやすい村になるよう全力で公務に取り組んでいきます。



恩納幼稚園
松田 拓也

子どもが自然との関わりを深めることができるよう幼児教育の活動を豊かにしていきたいと思ひます。



学校教育課(学芸員)
井上 奈々

埋蔵文化財行政に携わった経験を活かしながら、村民皆さんの大切な文化財を守っていききたいと思ひます。



新たに5人の職員が加わりました。村民の方々のために一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

恩納村職員人事異動

●課長(昇任)

会計管理者 **平安名 盛 常** (下水道係長)
上下水道課 **新城 綱 規** (生活環境係長)

●係長(昇任)

伊波 偉 之 (住民税係)
平田 学 (計画建設係)

●退職者

佐渡山 安 正 (農林水産課長)
金城 徳 夫 (上下水道課長)
永川 幸 徳 (指導主事)

金武地区消防衛生組合



消防長 **仲 吉 武**

4月1日付けで『金武地区消防衛生組合消防長』を拝命いたしました。もとより微力ではありますが、住民の皆様の負託に応え、信頼される消防衛生組合を目指し、職員一丸となって努力を重ねて頑張りますのでよろしくお願いいたします。

恩納村教育委員辞令交付式

恩納村教育委員として、3月1日に伊佐早苗さん(新規)、4月1日に吉山佳子さん(継続)が恩納村長から辞令交付を受けました。

伊佐さんと吉山さんから、「恩納村の教育発展のため尽力します」と力強いお言葉をいただきました。



伊佐早苗さん



吉山佳子さん



佐久本嗣男氏に名誉村民 沖縄の伝統と文化・空手を世界に発信

昨年9月に恩納村議会において、佐久本嗣男氏(恩納区出身)を名誉村民に推挙し、3月16日、恩納村ふれあい体験学習センターにおいて名誉村民推挙式が挙行されました。

式で長浜村長は「沖縄空手の普及に努めながら、多くの日本代表を輩出し、世界に誇る伝統文化・沖縄空手を国内外に発信し続けていることに敬意を表する」と祝辞を述べました。佐久本氏は「これからは村のため力の限り頑張ります」と話しました。

基調講演では、恩納小中学校の恩師や同級生との思い出を語り、会場から笑い声が起こりました。

祝賀会では、日本代表の喜友名諒選手、金城新選手、上村拓也選手など劉衛琉龍鳳会門下生の迫力ある演武に出席者らは真剣な表情で見入っていました。

恩納村名誉村民は、「お富さん」など多くの名曲を生み出した南恩納区の渡久地政信氏(昭和63年推挙)に続き2人目。

佐久本氏は1984年にオランダで開催された、第7回世界空手道選手権大会で個人型優勝、本大会を3連覇するなど、世界大会で5回の優勝を成し遂げました。

現役引退後は、世界空手連盟技術委員会委員長、県立芸術大学学長、県体育協会副会長など多くの要職に就き、現在は一般社団法人劉衛琉龍鳳会会長や日本オリンピック委員会強化スタッフ・コーチなど後進の指導に努めています。



入学おめでとう

4月9日、各小中学校で入学式が行われました。

恩納小中学校では1年生が上級生と手をつないで笑顔で入場しました。中学校では新入生代表が「勉強や行事に積極的に取り組み、チャレンジ精神を忘れず頑張りたい」と抱負を述べました。今年は幼稚園86人、小学校106人、中学校106人が夢と希望を胸に新たな生活をスタートさせました。

2020年度に村内中学校が統合するため、小中学校合同の卒業式は今年度が最後となりました。



中学校統合推進室通信 Vol.8 学校名を『恩納村立うんな中学校』に正式決定

平成30年12月に、中学校統合推進協議会にて選定されました統合中学校名が、平成31年第2回恩納村議会定例会（3月定例会）学校設置条例改正の承認を受け、正式に『恩納村立うんな中学校』に決定となりました。

うんな中学校校歌「作詞、作曲者」決定

2月12日に第6回総務・PTA部会の合同協議会が開催され、うんな中学校校歌の作詞、作曲者が決定いたしました。

作曲は、安富祖出身で現在中城ジュニアオーケストラの団長・指揮者としても活躍する佐渡山安信氏へ依頼することで決定しました。

作詞については、以前よりプロへ依頼するという事で協議が進み、複数の案の中から沖縄に造詣の深い、元THE BOOMのシンガーソングライター宮沢和史氏へ依頼することで決定しました。

両氏はこれから新中学校の校歌制作にあたり、2019年9月の完成を目指します。



左：佐渡山安信氏 右：宮沢和史氏

作詞・作曲者プロフィール

【作曲者】佐渡山 安信 氏

1948年、国頭郡恩納村安富祖生まれ。尚美音楽学院教育科卒業。中城小学校を振り出しにア校を勤務し、中城小で定年退職。現在、中城村社会教育委員。

中城ジュニアオーケストラ団長・指揮者。日本アマチュアオーケストラ連盟青少年委員が常任委員。沖縄県リコーダー教育研究会理事、沖縄県教材教具研究会ミュージックアドバイザー。沖縄県小学校音楽教育研究会顧問。

【作詞者】宮沢 和史 氏

1966年山梨県甲府市生まれ。THE BOOMのボーカリストとして1989年にデビュー。代表曲に『島唄』、『風になりたい』などがある。

作家としても、喜納昌吉、夏川りみ、石川さゆり、坂本冬美、小泉今日子、MISIA、岡田准一（V6）、KinKi Kidsなど、多くのミュージシャンに詞、曲を提供。

沖縄芸術大学で、非常勤講師も勤める。

うんな中学校 校章デザイン募集

2020年4月に村内5つの中学校（安富祖中学校、喜瀬武原中学校、恩納中学校、仲泊中学校、山田中学校）が統合し、新たに「うんな中学校」としてスタートします。

生徒一人一人がふるさと恩納村に誇りを持つとともに、地域から愛され親しまれる中学校になることを願い、「うんな中学校」にふさわしいシンボルとなる校章のデザインを公募することといたしました。

■募集内容

統合新設する恩納村立「うんな中学校」の校章デザイン。

■募集期間

4月1日（月）～5月31日（金）必着

■応募資格

どなたでもご応募いただけます。

■応募方法および応募条件

応募用紙に記載されている内容を確認し、応募してください。

■選定及び発表

(1)選定は、中学校統合推進協議会を中心に行います。
(2)採用されたデザインと作者は広報おんな、村ホームページ等での発表及び、本人へ通知いたします。
なお、採用された作者に賞金5万円、恩納村特産品を進呈いたします。

■応募用紙配布

村内各公民館、恩納村役場、恩納村文化情報センターにて配布。また中学校統合ホームページ、恩納村役場ホームページからもダウンロードができます。

■提出方法

応募用紙にデザイン・必須事項を記入し、恩納村教育委員会または、恩納村文化情報センターに提出してください。下記の問い合わせ先へのメール、郵送でも受け付けいたします。

【応募・お問い合わせ】

恩納村教育委員会 中学校統合推進室

〒904-0492 恩納村字恩納2451番地

TEL: 098-966-1209 FAX: 098-966-8478

[E-mail] t-noha@onna.ed.jp

【恩納村立中学校統合推進室ホームページ】

<http://tougou-onna.strikingly.com>

放課後児童クラブ 『あかんちゃ学校』開所式！

恩納小中学校内に恩納村初の公設放課後児童クラブが整備され、その運営を『あかんちゃ学校』が行うことになりました。4月6日には開所式が行われ、恩納校校長、教頭、PTA会長、民生委員会長、保護者と子ども達、担当課関係職員が出席し、門出を祝いました。今回の整備事業は、村教育委員会、学校、PTAのご理解と協力のもと、『沖縄県放課後児童クラブ支援事業補助金』を活用し実現しました。

式の余興では、職員・保護者・児童によるかざやで風やダンス、空手演舞、新一年生の歌などで大いに盛り上がりしました。



平成30年度 教職員退職者へ 感謝状贈呈

3月をもって退職する教職員へ感謝状の贈呈式が行われました。

恩納村教育長から感謝状と花束が手渡され、副村長より「これまで学校教育へ貢献されてきて感謝申し上げます。第2の人生を謳歌してください」と励ましの言葉が送られました。



授与者

喜瀬武原小中学校	我那覇 隆 三 (校長)
安富祖小中学校	金 武 哲 雄 (教頭)
安富祖小中学校	安 里 彰 (教諭)
恩納小中学校	金 城 篤 博 (教諭)
山田小中学校	嘉手納 良 雅 (教諭)
山田幼稚園	吉 岡 裕 香 (教諭)

平成30年度特定防衛施設 周辺整備調整交付金事業

○福地川改修測量設計委託業務（安富祖区）
事業費：6,069,600円
交付金：5,500,000円

○公民館建設基金事業
事業費：56,216,000円
交付金：56,216,000円

○名嘉真川橋りょう整備工事（名嘉真区）
事業費：59,983,200円
交付金：57,000,000円



名嘉真川橋りょう整備工事

★平成 31 年度（令和元年度）の主な事業を紹介します★

●教育・文化（歴史と文化が薫り英知を育む村）

統合中学校建設事業 29億6,710万円

平成30年度に引き続き、平成32年4月の開校に向けた整備工事を実施します。

特別支援教育支援員配置事業 3,834万円

村内幼小中学校に特別支援教育支援員を配置し、学校生活や学習上の困難の改善を図ります。

博物館展示物制作委託業務 727万円

動植物のレプリカを制作・展示することで、博物館の更なる充実を図ります。

国際交流人材育成事業 563万円

国際交流の促進、諸外国との懸け橋となる人材を育成するため、研修生の派遣(2人)及び受入(2人)を実施します。

●保健・医療・福祉（皆が安心して暮らせる健康の村）

障害福祉サービス等費 2億6,179万円

就労支援・ホームヘルプ等、障害福祉サービスを実施します。

子どものための教育・給付金事業 1億4,866万円

保護者の保育料の負担軽減を図るために、認可保育園へ運営費を給付します。

こども医療助成事業 3,436万円

入院、外来にかかる医療費助成を高校卒業（18歳）まで拡充。自動償還に加え一部現物給付を実施します。

介護予防普及啓発事業 3,025万円

高齢者の介護予防と認知症予防のため、がんじゅう大学、アクティブシニア教室、認知症予防教室などの事業に取り組みます。

●産業・経済（人々が集い活力ある豊かな村）

恩納漁港整備事業 1億7,975万円

恩納漁港の機能強化として、突堤、岸壁、物揚場、用地護岸を整備します。

地域型就業意識向上支援事業 1,312万円

小中学生を対象に職業人講話や企業見学等のキャリア教育を行い、仕事に対する意識向上を図ります。

万座毛周辺活性化施設整備事業 9億5,909万円

平成30年度に引き続き、観光地としての受入体制の整備を行います。今年度は建築及び外構工事を実施します。

真栄田岬トイレ改装工事 6,448万円

施設老朽化と観光客増加に対応するため、衛生的で快適な環境を整える改築工事を実施します。

●生活環境（美しい自然と共生する潤いのある村）

下水道整備事業 4億6,140万円

恩納第2地区（谷茶、恩納、太田）の下水道整備工事を実施します。合わせて宅内配管接続費用を補助します。

ダム建設事業 12億1,069万円

平成30年度に引き続き安富祖ダム本体工事を実施します。

村道整備事業 1億7,920万円

喜瀬武原11号線及び勢高1号、2号（恩納～南恩納）の道路整備工事を実施します。

河川整備事業 1億6,623万円

平成30年度に引き続き、勢高排水路（南恩納）の改修工事を実施します。

名嘉真川橋梁整備事業 6,186万円

平成30年度に引き続き、名嘉真川橋梁整備工事（下部工）を実施し、生活環境の改善を図ります。

最終処分場浸出水処理施設工事 8億2,810万円

平成30年度に引き続き、最終処分場浸出水処理施設の本体工事を実施し、施設の延命化を図ります。

●自治体運営（村民が参加し協働して築く村）

あしびなー施設整備事業（仲泊区） 2,400万円

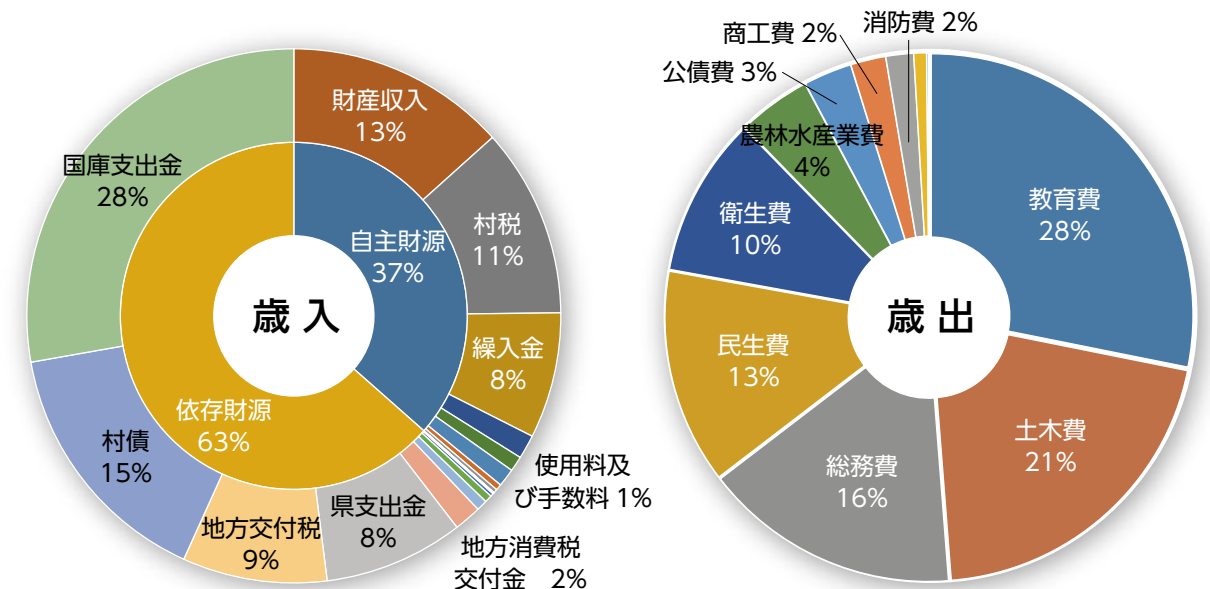
施設整備により、伝統芸能の継承及び世代間交流等を行い地域の活性化を図る。本年度は建築実施設計を実施します。

ふるさと応援寄附金活用事業 6,567万円

全国から寄せられた寄附金を活用して環境保全、子育て支援、青少年育成に関する事業を実施します。

平成 31 年度（令和元年度） 恩納村一般会計当初予算 137億3,184万9千円（前年度比33.7%増）

平成31年度（令和元年度）の一般会計予算、特別会計予算（国民健康保険、後期高齢者医療、下水道事業）及び水道事業会計予算をお知らせします。このうち、村行政の基本的な経費である一般会計予算は、137億3,184万9千円で、対前年度比34億6,296万7千円増（前年度比33.7%増）の予算となりました。特別会計の合計予算額は、25億80万6千円で、対前年度比5億2,623万1千円増（前年度比26.7%増）となりました。また、公営企業会計の水道事業会計予算は、13億3,603万4千円で、対前年度比4億7,507万9千円増（対前年度比55.2%増）となりました。



●特別会計予算

区 分	予 算 額	前年度予算額
国民健康保険	15億2,595万1千円	15億3,378万5千円
後期高齢者医療	1億183万1千円	1億139万9千円
下水道事業	8億7,302万4千円	3億3,939万1千円

●水道事業会計予算

区 分	予 算 額	前年度予算額
収益的収支	7億6,292万5千円	7億3,707万8千円
資本的収支	5億7,310万9千円	1億2,387万7千円
合計	13億3,603万4千円	8億6,095万5千円

●村民1人당にに使われる予算

土木費	民生費	総務費	教育費	衛生費	農林水産業費
256,690円 道路、河川の整備など	165,110円 高齢者、障害者、児童の福祉など	197,260円 地域振興、財産管理、庁舎管理など	350,640円 中学校建設や教育施設等の運営など	122,570円 ごみ処理施設、火葬場の運営など	56,390円 農業、畜産業、水産業の振興など
公債費	消防費	商工費	議会費	その他	
37,050円 借金の返済費用	21,180円 金武地区消防の運営、消火栓の整備など	26,880円 観光振興、商工業の振興など	9,720円 議会の活動費	1,980円 災害復旧など	
村民1人당に使われる予算は …1,245,520円 * H31.2月末人口 11,025人					

史
村
66
り
納
さ
よ
編
だ
恩

鬱金（ウコン）
うっちゃん

鬱金（以下ウコン）は最近では二日酔い予防の商品に使用されたり、またカレーのスパイス、タメリック（ウコンの英語名）としても知られるようになりました。沖縄では昔から栽培されており、ウコンを使った沖縄土産の商品もよく見かけます。

このウコン、恩納村でも栽培されていました。ウコンは温暖な地域での作物で、薬や染色品と



して重宝され、近世には王府の島津への貢納品でした。首里王府時代には農民は農作物の種類を自由に選ぶことが出来ず、サトウキビやウコンなどの商品作物は王府の専売制で、厳しい統制下に置かれていました。サトウキビやウコンは一般の百姓地へ植えることが禁止されるなどの制限もありました。ウコンを栽培していたのは恩納間切、名護間切、羽地間切、大宜味間切、国頭間切、久志間切の六地域に限られていました。1848年の「案書」にそのことが書かれています。

鬱金之儀者国頭方九ヶ間切之内、恩納・名護・羽地・大宜味・国頭・久志六ヶ間切江作立有之候処、余之作職相替、上地を撰植付両三年越敷替等仕候上、手入・製法別而六ヶ敷有之、且遠方之所、納方茂船便那覇江積越、干方・位之調部彼は日数相懸、且兼而田地方役々差越作敷取締、出来高見立堀取候節者産物方横目衆始同心・御用聞、此方より茂鬱金懸并重而田地方役々を茂右六ヶ間切江手配二而差越、諸事取締被仰付、就而者多人数往還人夫出方等二至り、百姓共手隙之費及過分、

（以下略）

この資料には、ウコンは国頭の九間切のうち、恩納・名護・羽地・大宜味・国頭・久志の六間切に作らせ、「ウコンの栽培は上地を選択して植え付け、二、三年でウコン栽培地を替え、手入れやウコン商品作りはとても難しい上に、国

頭地域という遠い所で納入も船便で那覇へ運送せねばならず、乾燥や品質調査に時間がかかり、田地方の役人がウコン畑を取締まり、収穫時には薩摩藩産物方の横目・同心・御用聞や田地方の役人が分担して恩納・名護・羽地・大宜味・国頭・久志六ヶ間切のウコン畑に派遣され管理する。この時の往復の人夫負担もばかにできない。」（里井 2001年）ということが記されており、ウコンづくりが王府の管理のもとに進められていたことが分かります。

「事々抜書」（那覇市歴史博物館所蔵）という資料によりますと、恩納間切は5295斤（約3トン）の割り当てでした。恩納間切ではこれを各ムラに割り当て、各ムラでは家々に割り当てていたようです。

恩納間切でのウコン栽培について「恩納間切日記（1875年）」（『近世地方経済資料』第九巻所収）という資料に記録があります。ここでは資料の掲載は省略しますが、これにはウコンの植付けから堀取る間の管理、製造、船積みから納入に至るまでの詳しい手順、それらに要する人夫と労働高及び賃金などに関することが書かれています。

恩納間切ではウコンの栽培面積は4011坪7厘2毛で、そこから生ウコンが26475斤（約一六トン）とれ、それを干しウコンに加工すると5295斤になると記されています。この5295斤のウコンを那覇まで納めるための経費は約21700貫文が計上されています。

卯 正月六日

産物方 親見世

ウコンの栽培から製品化、積み出しは夫役という強制労働によって行われました。
また、こうしたウコン栽培を産物方役人が巡回して管理していた様子が記録された資料もあります。次の資料は1855年の記録です。

夫式拾四人

琉球産物方見聞役

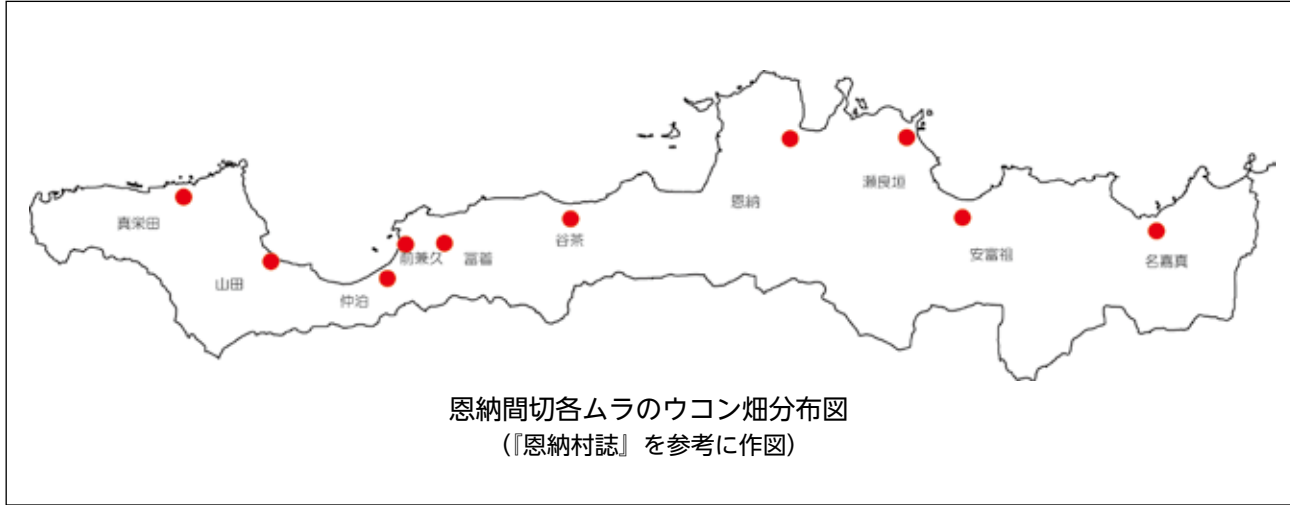
野元一納右衛門

御用聞

小川市兵衛

染川周右衛門

右者来ル九日早天出立、北谷差入読谷山一宿二而、国頭間切并恩納間切諸所江鬱金堀取廻勤として被差越候条、例年之通夫手当無滞可被申渡候。此旨申達候。以上。



恩納間切各ムラのウコン畑分布図
（『恩納村誌』を参考に作図）



おんなの駅でもウコンやウコン商品を販売しています！

こうして王府の政策によって栽培していたウコンですが、現在では健康食品として人気のある作物となりました。（幸喜）

《参考文献》

- 仲松弥秀『恩納村誌』恩納村 1980年
- 里井洋一「近世琉球におけるウコン専売制の起源と展開―夫役がささえるウコン経営―」『琉球王国評定所文書 第十八巻』琉球王国評定所文書編集委員会 浦添市教育委員会 2001年
- 金城功『近代沖縄の糖業』ひるぎ社1985年
- 来間泰男「近世先島の人頭税と琉球の租税制度」沖縄国際大学南島文化研究所編『近世琉球の租税制度と人頭税』日本経済評論社 2003年
- 「案書」『琉球王国評定所文書』第四巻 琉球王国評定所文書編集委員会 浦添市教育委員会 1990年
- 「年中各月日記」『琉球王国評定所文書』第九巻 琉球王国評定所文書編集委員会 浦添市教育委員会 1993年
- 『近世地方経済資料』第九巻 小野武夫編 吉川弘文館 1958年

『恩納村の戦跡めぐり』

恩納村にも戦争の記憶が刻まれている戦争遺跡が残されています。沖縄戦から74年目の夏、村教育委員会文化系の文化財担当者と村史編さん係が共催で、恩納村の戦跡めぐりを以下の内容で実施します。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時 6月22日（土）13：00～17：00

集合 博物館駐車場

コース 博物館駐車場→コージガマ→博物館企画展見学
→赤橋→ギナン原のトーチカ→博物館駐車場（解散）

定員 35人

応募 5月28日から受付（定員になり次第締め切ります）

★小学生以下は保護者同伴をお願いします。

保険料 150円程度（当日別途いただきます）

服装 ガマに入るの、汚れてもかまわない長袖
長ズボン、靴（長靴）、軍手、帽子



赤橋



ギナン原のトーチカ

お問い合わせ 恩納村博物館 ☎982-5112 ※月曜日は休館日です。

『サンゴ礁が育んだ恩納村の暮らし展』開催中

4月27日より、『サンゴ礁が育んだ恩納村の暮らし展』を開催しています。昨年、サンゴの村宣言を記念して同展示会を行いました。今年もサンゴ礁が育んだ海とサンゴ礁と関わる恩納村の暮らしの歴史をご紹介します。郷土を知る機会となりますよう、多くの村民の皆様のご来館をお待ちしております。



自己紹介

4月から新しく博物館で文化財の担当になりました井上奈々です。出身地は山梨県で、沖縄で暮らして今年で13年目になります。大学では考古学を専攻していました。村民の皆様の大変な文化財を守りつつ、より良いサービスを提供できるように一生懸命努めて参りますので、どうぞ宜しくお願いします。



恩納村博物館サンセットコンサート

3月30日、恩納村博物館サンセットコンサート「伝統組踊と恩納村に伝わる組踊」を開催しました。サンセットコンサートはロケーションの良い博物館の展示ホールを活用し、皆様に優れた音楽や芸能に触れていただく機会を提供することを目的に毎年開催しています。

沖縄の伝統芸能「組踊」は、1719年に首里城内にて当時、踊奉行であった玉城朝薫によって創作、上演されたとされています。今年は組踊初上演から、ちょうど300年の節目の年ということで、サンセットコンサートでは、恩納村内で継承されているムラの組踊と劇場などで演じられている伝統組踊の同じ場面を上演し、その違いについて紹介しました。

当日は今後組踊を鑑賞するきっかけとなるよう、冒頭に国立劇場おきなわで芸術監督を務めている嘉数道彦さんに組踊の楽しみ方を解説していただきました。その後に会場の中から1名の希望者を募り、一緒に「即興組踊」を披露していただき、組踊の様式や観賞のポイントなどを紹介していただきました。ユーモア溢れる舞台となり、会場は終始笑い声に包まれ、来場者にとっては組踊について楽しく学ぶ機会となったようでした。

後半は「忠臣身替」から抜粋した「波平大主道行口説」を恩納区と伝統組踊の演者に披露していただき、続いて、「花売の縁」から抜粋した「猿引の場」を南恩納区と伝統組踊の演者に披露していただきました。どの組踊においても継承されてきた経緯の違いなどにより、セリフや振り付けの違いなどはありますが、披露後の演者へのインタビューなどをとおして、それぞれの良さを再確認する場となりました。

会場で実施したアンケートでも概ね好評をいただいたサンセットコンサートですが、今後も恩納村博物館ならではの多様な企画を実施していきたいと思っていますので、次回も是非ご来場ください。

最後になりましたが、この場をお借りして今回のサンセットコンサートを成功させるにあたり、出演していただいた皆様と多大なご協力をいただいた恩納区・南恩納区、関係者の皆さまに感謝申し上げます。



志願者と一緒に舞台上で即興組踊を披露する嘉数道彦さん（右）



「波平大主道行口説」を披露する恩納区大城勝太さん



「猿引の場」を披露する南恩納区の桐野龍さん、山内啓聖君、石川一紀さん、小川時和さん



組踊の披露後のインタビューの様子

子宮頸がん・乳がん検診のお知らせ

5月から検診が始まります！今年も**無料**で受診することができます！！

・・・対象者へは、5月に受診券(ピンク色)が郵送されます・・・

対象者

恩納村に住所があり、検診を受ける機会のない女性の方
●子宮頸がん検診：20歳以上 ●乳がん検診：30歳以上

日にち：5月29日(水)

受付時間：午後1時30分～2時30分

場所：名嘉真区多目的施設(公民館)

検診種類：子宮頸がん検診、
乳がん検診(マンモグラフィ検査)

※乳がん検診は予約が必要となります。福祉健康課窓口またはお電話にてお申し込みください

※受診方法や日程等の詳しい内容は、恩納村健康診査等のご案内や受診券又は同封されたチラシをご確認ください。

お願い

20～79歳で受診券が届いていない皆様へ

4月以降に恩納村へ引っ越してきた方や受診券通知を中断されている方は、受診券が郵送されていない場合があります。受診券発行を希望する方は、下記の担当課までご連絡ください。

80歳以上の皆様へ

受診券は送付されません。子宮頸がん・乳がん検診受診希望の方は下記の担当課までご連絡ください。

子宮頸がんは20～30歳代で急増！乳がんは40～50歳代で多くなっています！！

自分のため・家族のために「いつか…」じゃなく、「今」検診に行きましょう！

お問い合わせ 福祉健康課 健康づくり係 ☎966-1207

健康診査・がん検診のお知らせ

マイペース健診・30代チャレンジ健診、5月7日(火)より申込受付開始！！

がん検診は通常、集団健診会場でしか受診できませんが、30代チャレンジ健診、マイペース健診なら基本健診・特定健診とセットでがん検診が病院で受診できます！受診希望の方は福祉健康課(健康づくり係)に申込が必要です。

詳しくは以下の内容をご覧ください。



	30代チャレンジ健診	マイペース健診
対象者	健診受診機会のない今年度30～39歳になる方 加入健康保険の種類は問いません。	恩納村国民健康保険加入の40～74歳の方
定員	25名(要申込)	360名(要申込)
内容	①基本健診 ②胃がん検診 ③肺がん・結核検診 ④大腸がん検診 ①～④全てを受診することが必要	①特定健診 ②胃がん検診 ③肺がん・結核検診 ④大腸がん検診 ⑤心電図検査 ①～⑤全てを受診することが必要
料金	無料(胃カメラに変更しても追加負担はありません)	
健診期間	2019年5月～2020年2月29日(病院へのご予約はお早めに！)	
受診できる医療機関	①恩納クリニック ②翔南病院 ③中部徳洲会病院 ④KIN放射線治療・健診クリニック ⑤よしクリニック	①恩納クリニック ②翔南病院 ③中部徳洲会病院 ④KIN放射線治療・健診クリニック ⑤中部地区医師会検診センター ⑥中部協同病院 ⑦よしクリニック
受診方法	福祉健康課窓口にて申し込み又はお電話にて申し込み⇒後日承認証が届いたら上記の医療機関のいずれかに受診日の予約の電話をかけてください。	
備考	マイペース健診は3か月毎に人数制限があります。(各期120名) 申込時にご希望の受診日をお伺いしますので、受診日を決めてからお申し込みください。	

お問い合わせ 福祉健康課 健康づくり ☎966-1207

恩納村文化情報センターだより

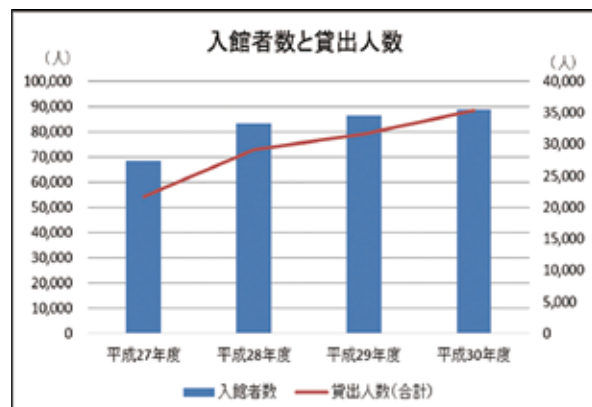


『平成30年度文化情報センター統計』

【平成30年度 年間統計】

入館者数	88,788人
貸出人数	35,367人
貸出冊数	132,597冊
蔵書冊数	73,675冊
登録人数	8,615人
平成30年度で増えた本の冊数	10,183冊

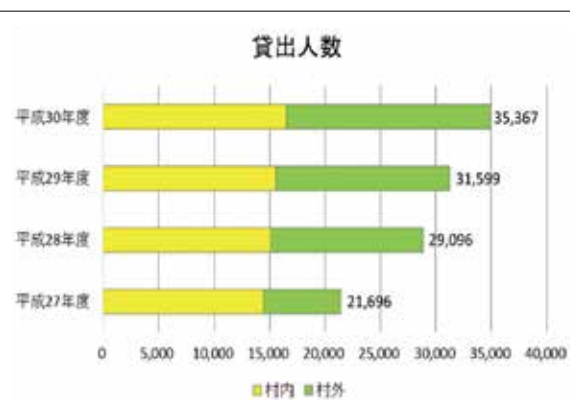
(H31年度4月現在)



現在の蔵書数は
73,675冊
(2019年4月現在)

開館日数：275日
奉仕人口：11,022人

登録率 78% (登録者数/人口×100)
1日あたりの入館者数 322人 (入館者数/開館日数)
年間貸出冊数 132,597冊
住民1人あたりの年間貸出冊数 12冊 (貸出冊数/人口)
1日あたりの平均貸出冊数 482冊 (貸出冊数/開館日数)



宮沢和史講演会



3月19日、宮沢和史先生による講演会を行いました。宮沢先生が沖縄に関心を持ったきっかけや、ヒット曲「島唄」が誕生した背景、沖縄民謡を録音して出版し、県内図書館に寄贈した「唄方プロジェクト」など、宮沢先生のこれまでの活動を中心に、沖縄の歴史や文化に対する想いを聞く事ができました。参加頂きありがとうございました。「唄方」は当センターでも貸し出しを行っています。

恩納村文化情報センター 5月 休館日

【休館日】 6日～10日、13日、20日、27日

お礼状をいただきました

国立国会図書館より、「レファレンス協同データベース」事業協力についてのお礼状を頂きました。県内市町村立図書館では県立につづき2例目です。

今後とも皆さまの質問・疑問等を解決できるよう励みますのでどうぞよろしくお願いいたします。

「レファレンス協同データベースとは？」

国立国会図書館が全国の図書館などと協同で作っている、調べ物のためのデータベースのことです。

皆さまの疑問や質問をどう解決したか？という事例を全国から集め、図書館の職員や一般の人が活用できるように公開しています。



【お問い合わせ】
恩納村文化情報センター

〒904-0415 恩納村字仲泊 1656 番地 8
TEL: 098-982-5432 【HP】 <http://www.onna-culture.jp>

イベント情報

■ピアノ5重奏コンサート

～輝くロマン派の香りを紡いで～
日 時：5月24日(金)19:00開場 19:30開演
会 場：OIST 講堂
参加費：無料 ※要予約
予約受付開始日時：5月7日(火) 午前10時
ウェブにて予約受付開始

■フルート×琴 ジョイントコンサート

日 時：6月22日(土)14:00開場 15:00開演
参加費：無料 ※要予約
予約受付開始日時：5月14日(火)
午前10時 ウェブにて予約受付開始

お問い合わせ：
沖縄科学技術大学院大学 地域連携セクション
☎966-2184

労働安全衛生法に基づく
5月講習会のご案内

■玉かけ技能講習

日 時 学科：5月20日(月) 9:00～17:00
5月21日(火) 9:00～16:00
実技：5月22日(水)、23日(木) 9:00～18:00
会 場 学科：北部会館4階 実技：ネオパークオキナワ
受講料 免除有 25,380円 / 免除無 27,540円
※テキスト代込み
定 員 40名
備 考 吊り上げ荷重1t以上のクレーン等を使用
する場合の玉かけ業務

■職長・安全衛生責任者教育

日 時 5月30日(木)、31日(金) 9:00～17:00
会 場 北部会館4階
受講料 会員 15,552円 / 非会員 20,952円
※テキスト代込
定 員 50名
備 考 建設業、製造業、電気業、ガス業、自動車
整備業、機械修理業の業種において職務に
就くこととなった職長その他の作業中の労
働者を直接指導又は監督する者

※受付など詳しくは、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ：
(一社) 沖縄県労働基準協会 北部支部
☎0980-54-4700

ご芳志ありがとうございます。
恩納村社会福祉協議会への寄付者

一般寄附

■うんなむらカラオケ愛好会 様 200,000円
■石川地区社交飲食業組合 様 20,000円

合同相談のお知らせ

日時 5月23日(木)
午前10時～12時 / 午後1時～3時
場所 恩納村コミュニティセンター
受付 5月16日(木) から総務課窓口または電話

●限られた時間で相談できるよう、あらかじめ相談
内容の要点をまとめておいてください。関係書類
がある場合はお持ちください。
※初めて相談する方を優先とします。

お問い合わせ：総務課 ☎966-1200

農業者年金に加入しませんか？

★農業者年金の6つのポイント

- ①農業者の方なら広く加入できる(年60日以上従
事で60歳未満)
- ②少子高齢化時代に強い積立方式(確定拠出型)の年金
- ③保険料の額は千円単位で自由(月額2万円～6万
7千円)に決められる
- ④終身年金で、80歳前に亡くなった場合では死亡
一時金が遺族へ支給される
- ⑤保険料の全額が社会保険料控除されるなど税制面
の優遇措置がある
- ⑥認定農業者など一定の要件を満たす農業者には保
険料の国庫補助がある

全国農業新聞は農業者の視点でお届けします！

全国農業者新聞ってどんな新聞？

- 農業施策の情報を幅広く入手できる！
- 日本農業を支える農業者の実情がわかる！
- 認定農業者の声を丁寧にひろってくれる！
- 遊休農地解消のヒントが詰まっている！
- 「週刊」月4回金曜日に発行
- 購読料は月700円(税込み)

農地の貸借を希望される方

農業委員会にて利用権の設定が必要です。

お問い合わせ：農業委員会 ☎966-1204

日本赤十字社活動資金納入の
ご協力について

日本赤十字社は、あらゆる災害に対する迅速な対
応を高めるとともに、赤十字のグループ力・ネットワ
ーク力を効果的かつ最大限に活用しながら社会の二
ーズの変化や地域の期待に応えられるような赤十字事
業を実施しております。

こうした赤十字の人道的活動を実施するための資金
は公的資金によらず、個人及び法人の皆様からのお
寄せいただく活動資金で賄われております。

「人間を救うのは、人間だ。」という赤十字の提唱
をご理解いただき、活動資金納入のご協力をお願い
致します。

お問い合わせ：
日本赤十字社 沖縄支部 ☎835-1177
福祉健康課 地域福祉係 ☎966-1207

2019年度 高齢者肺炎球菌予防接種のお知らせ

●肺炎球菌感染症とは…？

肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気で、咳やくしゃみなどでうつり、免疫が低下している高
齢者などでは肺炎、気管支炎、敗血症などの重い症状になることがあります。日頃のうがいや手洗いなどの
予防とあわせて、予防接種を受けることで感染または重症化を防ぎましょう。

接種対象者

恩納村に住所登録のある方で、ご本人の意思確認ができる以下の方
※過去に23価型肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象外となります。

実施期間	対象者	生年月日
2019年4月1日～ 2020年3月31日	60歳～64歳 (右記の方)	心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫 不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある者 (身体障害者手帳1級程度)
料 金	65歳	昭和29年4月2日生～昭和30年4月1日生
自己負担 1,000円 ※生活保護世帯は自己負担なし	70歳	昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生
	75歳	昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生
	80歳	昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生
	85歳	昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生
	90歳	昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生
	95歳	大正13年4月2日生～大正14年4月1日生
	100歳	大正8年4月2日生～大正9年4月1日生



※事前に予診票の記入と、医療機関へ電話予約が必要です。
※対象者には役場福祉健康課より、予診票を送付します。

お問い合わせ：福祉健康課 ☎966-1207

脳リズの開催について

今年から新規事業として実施します(*^_^*)

運動と音楽を組み合わせた脳を活性化するリズム
プログラムです。送迎の相談にも対応していますの
で、お気軽にご連絡ください。

日 時 6月14日(金) から毎週金曜日
場 所 総合保健福祉センター内
対象者 65歳以上の高齢者
参加費 無料

お申込み・お問い合わせ：
福祉健康課(渡久山・長浜) ☎966-1207



『ゆうなカフェ』の開催について

ゆうなカフェとは…

もの忘れで悩んでいる、困っている方たちが気軽
に立ち寄れる場所を提供しています。また、認知症
予防、認知症・もの忘れについて知りたい方、日頃
の介護の相談、ゆんたくをしたい方など、どなたで
もお待ちしています。

日 時 5月15日(水) 午後3時～午後5時
場 所 村役場 1階ロビー
参加費無料・申込不要
毎月第3水曜日開催

お問い合わせ：
恩納村地域包括支援センター(渡久山)
☎966-1207

飼い犬には、生涯一度の登録と 年一回の狂犬病予防注射が必要です!!

狂犬病は、人を含めたすべてのほ乳類に感染し、一度発病すると悲惨な神経症状を示した後、100%死亡する恐ろしい病気です。

この病気は、主として狂犬病に罹患した犬に咬まれた時に、唾液中に含まれる狂犬病ウイルスにより感染します。

日本では、狂犬病予防法で、飼い犬の登録と年一回の狂犬病予防注射が義務付けられていますが、接種率が低いと流行を抑えることができません。

地球上で最も危険なウイルス感染症「狂犬病」を防ぐため、皆さまのご協力をお願いいたします。

狂犬病予防集合注射日程：5月26日（日）

地区名	時 間	場 所
喜瀬武原	午前 9:00～ 9:25	公 民 館
希望ヶ丘	9:50～10:15	自治会館
名 嘉 真	10:25～11:00	公 民 館
熱 田	11:15～11:35	集 会 所
安 富 祖	11:45～12:25	公 民 館
瀬 良 垣	午後 1:25～ 1:55	公 民 館
太 田	2:10～ 2:40	公 民 館
恩 納	2:55～ 3:55	公 民 館
南 恩 納	3:25～ 4:15	公 民 館
谷 茶	午後 2:45～ 3:10	公 民 館
富 着	2:05～ 2:35	公 民 館
前 兼 久	1:30～ 1:55	公 民 館
仲 泊	12:40～ 1:20	公 民 館
山 田	午前10:50～11:40	公 民 館
真 栄 田	10:10～10:40	公 民 館
塩 屋	9:35～10:00	公 民 館
宇 加 地	9:00～ 9:25	公 民 館

* 予防注射を受ける際の注意事項 *

1. 案内ハガキを持参する。登録していなければハガキは届きません。
2. 犬を清潔にし、糞尿を済ませてくる。
(糞をした場合は飼い主の責任で持ち帰ってください。)
3. 手綱（フサリ・首輪）を必ず付けてくる。首輪は、ゆるまないようにしっかりとつけてください。
4. 犬を制御できる（犬の力に負けない）人が連れてくる。
5. 咬む癖のある犬については、必ず口輪を付けてくること。
6. 体調に不安がある場合は、お近くの動物病院で予防注射を受けてください。

■手数料

予防注射手数料	2,850円
注射済票交付手数料	550円
合計	3,400円

- まだ登録をしていない犬は、この機会に登録を済ませてください。登録手数料 3,000円
※病院でも登録・注射はできます。
- 集合注射を受けることができない場合は、お近くの動物病院で予防注射を受けてください。

お問い合わせ 村民課 ☎966-1205

東京のうんなんちゅ 集まらナイト!

2019.5.25 SAT 18:00 OPEN

会場：池袋サンシャインシティ

料金 お一人様：2,000円

●事前申し込み：5月17日まで

沖縄めんそーれフェスタも
同時開催!

5月24日(金)～
6月2日(月)

詳細はこちらから→



お問い合わせ 商工観光課 ☎966-1280